

問1 福島県を分ける3つの地域のうち、最も東側に位置する太平洋側の地域を何という？

1. 置賜地方 2. 中通り 3. 浜通り 4. 会津地方

問2 三陸海岸に特徴的に見られる、山地が海に沈んで複雑に入り組んだ地形を何という？

1. 離水海岸 2. 沈水海岸 3. リアス海岸 4. 砂礫海岸

問3 三陸海岸の沖合で、寒流と暖流がぶつかり合うことで魚が集まりやすくなっている場所を何という？

1. 潮目 2. 大陸棚 3. 暖流 4. 寒流

問4 岩手県で伝統的な技術を受け継いで作られている、古くから全国的に有名な工芸品を何という？

1. 漆器 2. 曲げわっぱ 3. 南部鉄器 4. こけし

問5 青森県と北海道の間にある、津軽半島と下北半島に挟まれた海域を何という？

1. 鳴門海峡 2. 津軽海峡 3. 宗谷海峡 4. 関門海峡

問6 東北地方を南北に縦断するように走り、この地域の地形を分ける背骨のような役割を果たす山脈を何という？

1. 奥羽山脈 2. 越後山脈 3. 北上高地 4. 三国山脈

問7 奥羽山脈が冬に日本海側からくる風を遮ることで、気候の違いを生む要因となる風を何という？

1. 季節風 2. 海陸風 3. 貿易風 4. 偏西風

問8 東北地方の中央を南北に走り、日本海側と太平洋側の気候を分けている山脈を何という？

1. 飛騨山脈 2. 奥羽山脈 3. 木曾山脈 4. 北上高地

問9 奥羽山脈の東側に並ぶ、山に囲まれた平坦な土地を何という？

1. 盆地 2. 扇状地 3. 台地 4. 三角州

問10 宮城県の県庁所在地であり、東北地方の政治・経済・文化の中心となっている都市を何という？

1. 仙台市 2. 青森市 3. 秋田市 4. 盛岡市

問11 やませが長時間吹き続けることで気温が上がらず、農作物の成長が妨げられる被害を何という？

1. 干害 2. 霜害 3. 冷害 4. 風害

問12 地震などの影響で海底が隆起や沈降し、海水が急激に押し寄せる自然災害を何という？

1. 津波 2. 火山の噴火 3. 地震 4. 土石流

問13 岩手県の内陸部に広がる北上盆地などで盛んに行われている、米を栽培する農業を何という？

1. 養殖業 2. 酪農 3. 畑作 4. 稲作

問14 福島県の中央部を南北に走る、地域間の気候の違いを生み出している高地を何という？

1. 丹沢山地 2. 北上高地 3. 筑波山地 4. 阿武隈高地

問15 秋田県にあり、日本最大級の広さを持つ稲作が盛んな平野を何という？

1. 十勝平野 2. 庄内平野 3. 秋田平野 4. 仙台平野

問16 ねぶた祭が毎年夏に開催される都道府県はどこ？

1. 秋田県 2. 山形県 3. 青森県 4. 岩手県

答え合わせ・解説

問1	答え 3 浜通り	県東部の太平洋側に広がる平地を「浜通り」と呼びます。中央の阿武隈高地によって内陸部とは区切られており、温暖な海洋性気候に属しています。
問2	答え 3 リアス海岸	リアス海岸は、海岸線が非常に複雑に入り組んでいて出入りが多いのが特徴です。そのため、波が穏やかな入り江が多く、天然の良港として古くから漁業や養殖業が盛んに行われてきました。
問3	答え 1 潮目	この二つの海流がぶつかる境界域を「潮目（しおめ）」や「潮境」と呼びます。異なる海流が混ざり合うことで海水の上下運動が起こり、魚の餌となる栄養分が供給されるため、プランクトンが大量に発生します。これを求めて多くの魚が集まるため、世界的に見ても非常に豊かな好漁場となっています。
問4	答え 3 南部鉄器	南部鉄器は、鉄鑄物による工芸品で、耐久性が高く、使い込むほどに味わいが出るのが特徴です。その実用性と芸術性の高さから、全国的に高く評価されています。
問5	答え 2 津軽海峡	津軽海峡は日本海と太平洋を結ぶ海域です。青森県側では冬の季節風の影響を強く受け、豪雪地帯となる特徴があります。
問6	答え 1 奥羽山脈	「奥羽山脈」は、東北地方の中央を南北に走る山脈で、その長さから「東北の背骨」と呼ばれます。高い山々が壁となって日本海側の湿った空気や太平洋側の空気を遮るため、東西で異なる天候や気温をもたらします。
問7	答え 1 季節風	冬には、シベリア方面から日本海を渡って湿った空気を運ぶ「季節風」が吹きます。この風が東北地方の奥羽山脈にぶつかることで、日本海側には大雪が降り、山脈の東側である太平洋側には乾燥した風が吹き抜けます。これにより、東西で雪の降り方や気温に大きな違いが生じます。
問8	答え 2 奥羽山脈	奥羽山脈は、青森県から福島県まで東北地方の中央部を南北に走っています。この山脈が高い壁の役割を果たすため、西側と東側で天候や積雪量に大きな違いが生まれます。
問9	答え 1 盆地	周囲を高い山に囲まれた平坦な地形を「盆地」と呼びます。東北地方の盆地は、海からの湿った風が遮られるため、夏は気温が非常に上がりやすく、冬は放射冷却によって冷え込みが厳しくなります。この大きな気温差を活かして、果樹栽培などが盛んに行われています。
問10	答え 1 仙台市	仙台市は宮城県の県庁所在地であり、東北地方で最も人口が多い都市です。多くの支社や官公庁が集まっており、東北全体のサービスや産業の中心地としての役割を果たしています。
問11	答え 3 冷害	初夏に吹き込む冷たい風「やませ」の影響で夏の気温が低く推移すると、農作物が十分に育たない「冷害」が発生します。これにより、収穫量が減るなどの農業上の大きな問題が生じます。
問12	答え 1 津波	津波は、地震による海底の地殻変動によって引き起こされる、非常に波長の長い波です。陸地に近づくにつれて波の高さが急激に増し、強大なエネルギーで海岸沿いの集落や施設を飲み込みます。特に三陸海岸のように複雑な入り江を持つ地形では、津波の高さが増幅されやすい性質があります。
問13	答え 4 稲作	この地域では、広大な水田を利用して稲作が盛んに行われています。また、稲作とあわせて肉用牛などの畜産を組み合わせた複合経営も広く行われています。
問14	答え 4 阿武隈高地	「阿武隈高地」は、福島県の中央を南北に縦断する山岳地帯です。これが壁のような役割を果たすことで、東側の浜通りと内陸の中通りとで気温や天候に差が生まれ、県内の多様な風土を形作っています。
問15	答え 3 秋田平野	秋田平野は、日本でも有数の面積を誇る平野です。広々とした土地と豊富な水資源に恵まれているため、古くから稲作が非常に盛んで、秋田県を代表する農業地帯となっています。
問16	答え 3 青森県	青森県は歴史的に独自の文化圏を形成しており、ねぶた祭はその代表的な行事です。青森市で行われるこの祭りは、巨大な灯籠である「ねぶた」を山車に乗せて練り歩く非常に迫力のある伝統行事として全国的に有名です。